

忠ただみ

学校だより2月号 NO.8
令和4年2月10日(木)
編集責任: 校長 永江

1月1日の福岡県の新型コロナウイルスの感染者数は、18人でした。それが1ヶ月ほどで5千人を超えるなど、その感染拡大の爆発的なスピードには驚かされるばかりです。八女市でも1日で100人を超える日もあり、小中学校では学年(学級)閉鎖をするところも出てくるなど大変憂慮する状況です。

忠見小学校においては、これまでどおり感染対策を継続し、学校の中で感染が広がらないように、子どもたちへの指導を引き続き行っていきたくと考えています。ご協力の程、よろしくをお願いします。

地域の方々の力を本校の教育活動に

本年度も、地域の方々の力(知識や技能等)をお借りして、本校の教育活動の充実を図っています。新型コロナウイルスの感染拡大により、予定どおり実施できなかった学習もありましたが、いくつかご紹介します。

【5年生理科の実験の様子】



昨年度より、地域学校協働活動の推進員をお願いしています平田さんです。平田推進員さんには、理科や総合的な学習の時間、生活科を中心に関わっていただいています。理科の準備をしていただいたり、実験等の仕方を指導していただいたりしています。また、地域のことをよくご存じですので、総合的な学習の時間や生活科の授業の計画を立てる時に、助言をいただいています。

【4年 菊についての学習】



上村茂樹さんを講師にお迎えし、電照菊のすばらしさや歴史等を説明していただきました。子どもたちの質問に対しても丁寧に答えていただきました。

【3年 お茶の淹れ方教室】



光玉園の熊谷さんを講師にお迎えし、お茶の淹れ方を教えていただきました。お湯の温度で、お茶の味が違うことに、子どもたちは驚いていました。

【朝の読み聞かせ】



読み聞かせボランティアの「プリティーママ」の皆様から、朝の活動の時間に、学年に応じた本を選んで読み聞かせをしていただいています。

【3年生・5年生の毛筆の学習の様子】



東公民館長の松尾様、本中の樋口様に毛筆の指導をしていただきました。目の前で手本を示していただいたり、筆遣いを教えていただいたりする等、大変わかりやすく指導していただきました。

ICT教育の充実を目指して～GIGAスクール構想～

昨年度から本年度にかけて、全児童にタブレットが配布されました。このタブレットを教科のねらいに応じて活用し、教育効果を高めていきたいと考えています。これまでもパソコンを活用した学習は行ってきましたが、1年生児童にも一人一台のタブレットが教室に常備され、いつでも使える環境が整いました。発達段階に応じた活用方法を今後工夫していきたいと考えています。また、数年後には、6年生の全国学力学習状況調査(学力テスト)もタブレットを使用することです。今後、タイピング等も下学年から指導し、少しずつ慣れさせ技能を高めていきたいと思ひます。

さらに、近年、新型コロナウイルス感染拡大や自然災害などにより、登校が難しい状況が起こりやすくなっており、「学びの保障」が叫ばれるようになりました。いざという時には、オンラインで授業ができる環境を、段階的に整えていく必要があります。1月～2月上旬にかけて3回タブレットを持ち帰らせましたが、保護者の皆様には操作の支援、そしてアンケート調査等へのご協力、誠にありがとうございました。

不具合が生じたご家庭もあったようですので、学校で原因等を究明し、次回に生かしていきたいと考えています。

【1年生:タブレット学習】



【2年生:オンライン】



【6年生:オンライン】



【今後の行事予定】

3月 2日(水) 6年生を送る会	18日(金) 卒業証書授与式
9日(水) 代表委員会	23日(水) 大掃除
17日(木) 6年生修了式	24日(木) 1～5年生修了式